



令和4年10月13日
第七管区海上保安本部

若松図書館で海図展を開催します

～若戸大橋60周年記念海図展～

第七管区海上保安本部と若松海上保安部は、若戸大橋開通60周年を記念し、北九州市立若松図書館において「海図でみる若松の発展」と題した海図展を開催します。

昭和37年（1962年）に開通した北九州市若松区と戸畑区を結ぶ若戸大橋は、今年で開通60周年を迎えるとともに日本の長大吊橋の原点として重要文化財に指定されました。

第七管区海上保安本部と若松海上保安部は、北九州市立若松図書館の協力により、若戸大橋60周年を記念し、明治時代の若松港が築港される前から現在までの若松の発展状況を記した海図展を開催します。

1. 期間

令和4年10月21日（金）～30日（日）、（24日（月）は休館）
午前9時30分～午後7時（土日は午後6時まで）

2. 場所

北九州市立若松図書館
福岡県北九州市若松区本町3丁目11番1号
ベイサイドプラザ若松3階

3. 展示物

海図等（主な展示物は別添のとおり）

4. その他

若松図書館において「若戸大橋・高塔山ロープウェイ」資料展示等のイベントも開催されています。

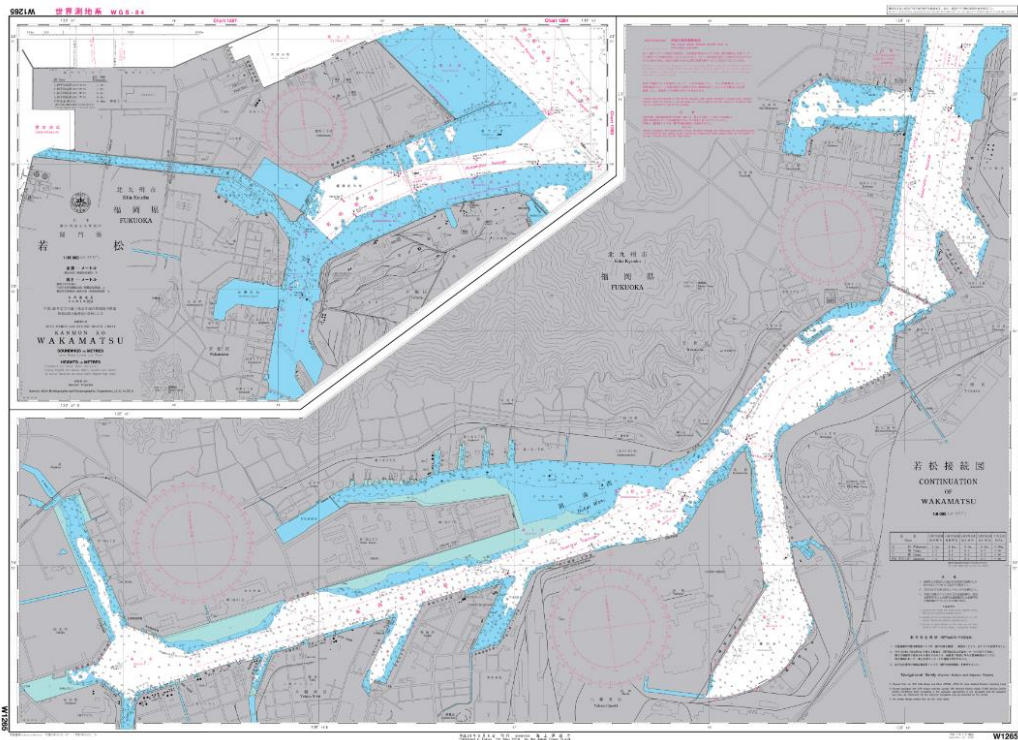
「海図でみる若松の発展」

主な展示物

海図第 196 号「長門海峡」(明治 19 年海軍水路部刊行、国立公文書館所蔵)



海図W1265「関門港若松、若松接続図」(平成 28 年海上保安庁刊行)



※展示する海図は複製となります。